

あけぼの診療所だより



診療車には何をのせている？

ミニバンの中に詰まっている医療ノウハウを大公開！

あけぼの診療所は、ミニバンを使い訪問診療しています。1日最大9台の診療車が稼働し、1チーム8名から12名ほどの患者さんへかろう訪問診療。一体何を運んでいるのかご紹介します。



患者さんの状態を把握、交通事情にも精通した ルートマネージャーの重要性

当院では、ルートマネージャーが患者さんの容態に合わせ時間や最適なルートを決定し、1日の診療のスケジュールを組みます。緊急の往診依頼があった際には、GPSで各チームの現在地を確認し、一番速く駆け付けられるチームにお願いしたり、状況によってはいつも診ている先生が向かえるよう調整したりしています。患者さんの状態を把握しているだけでなく、その街の交通事情にも精通するなど、長年の経験と勘が必要になります。診療車の1日の走行距離はおよそ70kmにのぼります。

✓ 自由でゆとりのある車内

ゆとりある車内では、タブレット端末にて患者さんの情報をチェックしたり、治療の方針を話し合ったりしています。お昼休憩では持参したお弁当を車内で食べることも。忙しいながらも活発にコミュニケーションをとれる訪問診療車内ならではの光景です。

✓ パワフルなバッテリー

50°C近くなる真夏日の車内では、輸血製剤(赤血球)の効果を保つため、冷蔵して運びます。また情報を確認するタブレット端末を充電する際にも、ミニバンのパワフルなバッテリーが活躍します。加えて走破性に優れたミニバンは、乗車しているスタッフが疲れにくい点もメリットと言えます。

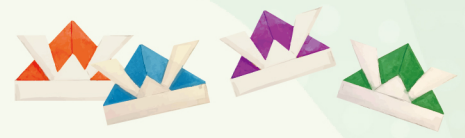
✓ トランクに完備している用途別の物品

患者さんが家で療養できるよう医療物品を使用・お渡しする訪問診療では、常に一定の医療物品の準備が必要になります。写真の4つのプラスチックボックスには、それぞれ採血やCVポートに必要な物品をセットにしている「医療物品」、点滴において必要な輸液やよく使われるバイアルなどをまとめた「輸液セット」、導尿やバルーンカテーテル留置が必要な患者さんによく使われる物品をまとめた「排尿セット」、コロナ・インフルエンザに対応した検査キットや防護服をまとめた「感染予防グッズ」をトランクに載積しています。

次回のあけぼの診療所だより6月号ではこれらの中身をご紹介します！
診療がスムーズに運ぶ物品の管理方法について、
医療ノウハウを徹底解説します。



五月病の由来



4月に新しい環境や生活を迎え忙しく過ごしたのち、5月ころ、無気力や無関心など、軽度の鬱状態になることを、世俗的に五月病といいます。5月の連休明けに起こることから五月病と呼ばれるようになりました。

日本では1968年頃、マスコミにより流行語になりました。もともと受験競争が激しかった1960年代半ば(団塊世代の大学受験期)に、激しい受験競争を終えたのち、虚脱感や抑うつ気分になったことを指すものだったといいます。

学生だけでなく、研修を一通り終えた新入社員や、異動・昇進などで環境が大きく変わった社会人も、気分の落ち込みや焦燥感、イライラなど、心のバランスが崩れることもあり、研修やカウンセリングを実施する企業もあるほど。

環境が変わった方も変わっていない方も、知らぬ間にストレスが溜まっているこの時期。虚脱感や無気力、集中が続かないなど、心に変化がありましたら、無理をせず専門家に相談してみるのも検討ください。

睡眠、食事、軽い運動や深呼吸など、自分なりのリラックス方法や気分転換の方法を見つけてこの時期を乗り切っていきたいものですね。

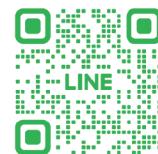


公式 LINE 始めました | より気軽に相談いただけます |



- ✓ 訪問診療を開始したい患者さんのご相談
- ✓ 外来の予約
- ✓ 診療所の情報や、最新ニュースのチェックができるようになりました。

※患者さんの病状の相談など、緊急性を要する場合は引き続きお電話での相談をお願いいたします。



友達追加よろしく
お願いします!



定期的に医師がお伺いする総合在宅医療サービス あけぼの診療所

患者様がお自宅で“自分らしく”療養できる環境を実現できるよう、医療のみならず生活面の課題やご家族の不安にも向き合い、総合的なサポートを行います。

院長 / 下山 祐人

内科・循環器内科・脳神経内科・消化器内科・呼吸器内科・腫瘍内科・血液内科・腎臓内科・神経内科・脳神経外科・消化器外科・形成外科・心臓血管外科・皮膚科・精神科

対応する
診療内容

- ①輸血(赤血球・血小板) ②中心静脈栄養 ③在宅酸素療法
- ④人工呼吸器 ⑤モルヒネ持続皮下・静脈注射など

お問い合わせ/受付(月~土 9:00~18:00)

TEL. 03-6457-7237

FAX. 03-6457-7238



〒160-0001 東京都新宿区片町1-1 住友不動産平ヶ谷曙橋ビル3階

訪問エリア

東京23区はもとより、23区外西地域の一部、埼玉県南地域の一部にも対応しています。



あけぼの診療所 新宿

検索

事業拡大につき / スタッフ募集中!

お気軽にご相談ください

www.akebonoclinic.net